

# 経営比較分析表（平成30年度決算）

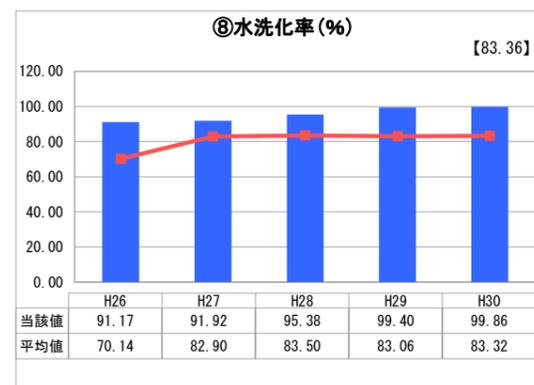
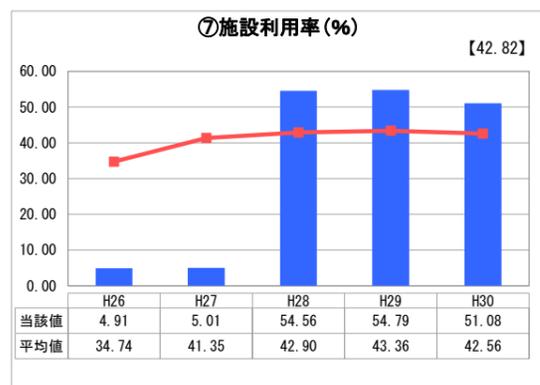
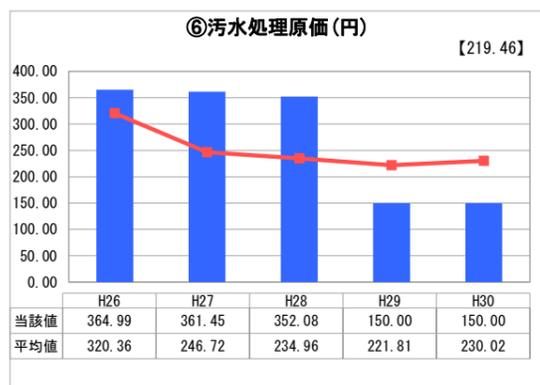
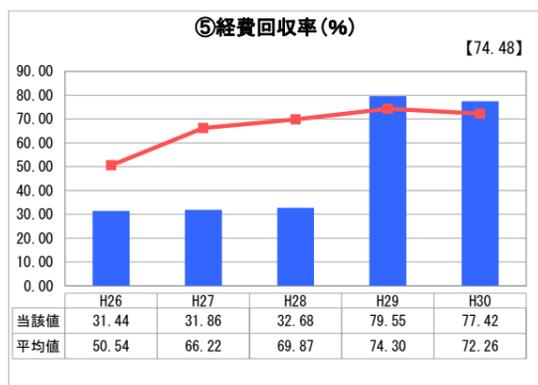
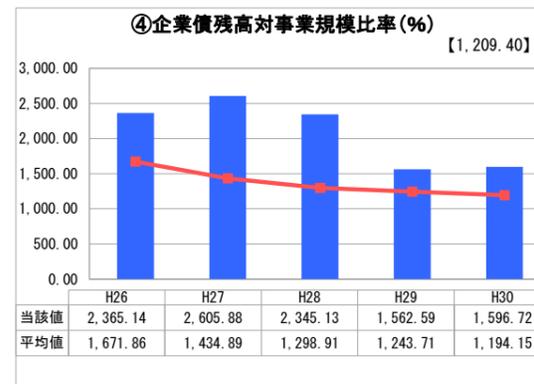
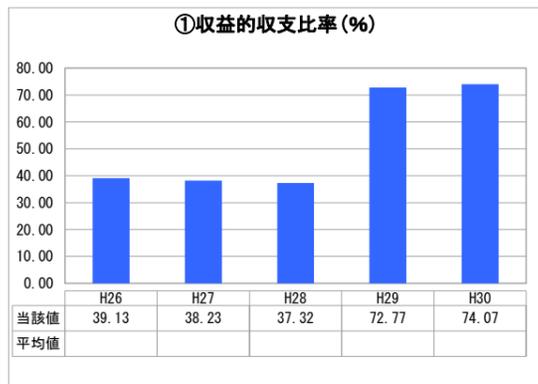
岐阜県 羽島市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	3.12	91.38	2,320

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
67,957	53.66	1,266.44
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
2,113	0.65	3,250.77

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 平成30年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

【収益的収支比率】  
一般会計からの繰入金に大きく依存しているため、使用料水準が適切かどうかの検討が必要である。

【企業債残高対事業規模比率】  
一般会計負担額を適切に計上したことで、比率が大きく減少したが、依然として使用料収入は少ないため、使用料水準が適切かどうかの検討が必要である。

【経費回収率】  
一般会計繰入金に依存している状況である。加入促進を行い、接続率を上げることで経費回収率の改善を図っていく。

【汚水処理原価】  
類似団体の平均を下回っているが、経費削減の取組や加入促進を行い、さらなる汚水処理原価の抑制を図っていく。

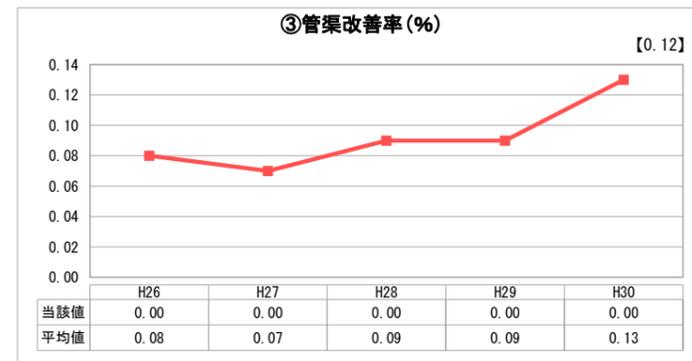
【施設利用率】  
施設利用率が平均を上回っているが、計画的に施設の増設を進めていき、施設効率の適正化を図っていく。  
※H26、H27については、他事業との按分割合を実態に即して訂正し、分析を実施した。  
訂正值：H26=50.08%、H27=51.08%

【水洗化率】  
類似団体の平均を大きく上回っており、水洗化率もほぼ100%である。

### 2. 老朽化の状況について

【管渠改善率】  
耐用年数を経過している管渠はないため、管渠の更新等は行っていないが、ストックマネジメント計画に基づき適切な点検・維持管理を行いながら、更新時期を推測し、改築等の財源の確保を図っていく必要がある。

## 2. 老朽化の状況



## 全体総括

特定環境保全公共下水道区域の整備は完了しており、水洗化率もほぼ100%であるが、今後の人口減少社会の到来や節水型設備の導入により、使用料収入の減少が見込まれる。将来にわたって安定的に下水道事業を継続していくためにも、受益者負担の適正化を検討し、適正な使用料水準等の確保を図っていく必要がある。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。